

# ストーブ火災に注意！！



## 長崎市の住宅火災で子供2人が死亡

平成30年1月3日に発生したこの火災は、脱衣所におかれた電気ストーブが原因と見られるもので、入浴中の**8歳と5歳の子供が犠牲**になりました。

NITE（製品評価技術基盤機構）によると、2016年までの5年間で報告されたストーブによる事故が870件で、その半数を「電気ストーブ」による事故が占め、27人が死亡しています。



## 便利な電気ストーブも誤った使用で火災になる危険が…

- 寝室で電気ストーブをつけたまま就寝してしまい、掛け布団が接触し出火、死亡しました。



- 脱衣所内の突っ張り棒にかけていた繊維製品が使用中の電気ストーブ上に落下し出火し、死亡しました。

## 電気ストーブ火災から身を守るには？



- 外出・寝る前には必ず**消す**。※火災の早期発見ができません。
- 燃えやすい物は近くに**置かない**。※徐々に熱くなり、出火します。
- ストーブの上に洗濯物を**干さない**。※熱くなり出火、落下して接触し出火します。
- 使わないときは電源プラグをコンセントから**抜く**。※誤って電源が入るのを防止します。
- 電源プラグやコードが傷んでいたら**使用しない**。※故障したまま使用すると危険です。
- 使用前に取扱説明書をよく**読む**。※誤った使用法をしないようにしましょう。

※火災を早期に発見し、自分や家族を守るために、寝室や台所に「**住宅用火災警報器**」を設置し、適正に作動するか定期的に点検をしましょう。

※燃え広がるのを防ぐためにも、カーテンや寝具、エプロンなどは「**防災物品**」を使用しましょう。



(連絡先)

佐世保市消防局予防課 ☎0956-23-9256

